



第2章 人づくり・心そだて

施策体系図



第2章 人づくり・心そだてにおける施策

第1節 学校教育

理念(キーワード)

- | | | | | | | |
|------|----------------------------|----|----|------|------|----|
| 施策10 | 子どもたちにとって楽しい学校をつくる | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |
| 施策11 | 学校、家庭、地域が連携して子どもの健全な成長を支える | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |

第2節 社会教育

- | | | | | | | |
|------|------------------------|----|----|------|------|----|
| 施策12 | 青少年が健全で心豊かに成長できる環境をつくる | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |
| 施策13 | マナーが守られ思いやりにあふれる地域をつくる | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |
| 施策14 | 楽しみや生きがいを感じるまちをつくる | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |

第3節 スポーツ

- | | | | | | | |
|------|--------------------------|----|----|------|------|----|
| 施策15 | だれもが気軽にスポーツを楽しむ元気なまちをつくる | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |
|------|--------------------------|----|----|------|------|----|

第4節 文化

- | | | | | | | |
|------|------------------|----|----|------|------|----|
| 施策16 | 文化に親しみ心豊かなまちをつくる | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |
|------|------------------|----|----|------|------|----|

第5節 文化財

- | | | | | | | |
|------|------------------|----|----|------|------|----|
| 施策17 | 郷土の歴史や文化を大切に継承する | 安心 | 快適 | いきいき | ふれあい | 活力 |
|------|------------------|----|----|------|------|----|



めざすまちの姿

10

子どもたちにとって学校が楽しく、 不登校児童生徒が少ない

- 質の高い教育が実践され、子どもたちが楽しく学習し、確かな学力と健康な体を身につけています。
- 教職員が高い志や意識を持って、児童生徒に接しています。
- いじめが起きない環境づくりを行い、いじめを見逃さないよう、素早く適切に対処をしています。
- 子どもたちが不安や悩みをいつでも遠慮なく、相談できる人が身近にいます。
- 快適・安全に教育を受けることができる学校施設、設備、環境が整っています。
- 夢や目標を持って、学校生活を送っています。
- 安全で栄養豊かな学校給食を食べ、健やかに成長しています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
14 不登校の児童生徒の割合	1.4%	1.2%	1.0%
15 学校が楽しいと感じている児童生徒の割合	83.4%	85%	93%*

※後期基本計画策定時に上方修正

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
家庭や地域のなかで大人と子どもが話す機会をつくります。子どもたちの規則正しい生活を大切にするなど、健全な育成に努めます。	地域で子どもの成長を見守ります。	楽しい授業を実施するとともに、家庭や地域と連携して、不登校やいじめを未然に防ぐ環境を整備します。

第1節／学校教育

施策10 子どもたちにとって楽しい学校をつくる

基本方針

子ども一人ひとりが、確かな学力を身につけ、豊かな心を育む教育内容の充実に努めます。学校生活をとおして、人間として成長と発達を続けていく基盤となる力を養い、学校に楽しく通えるようにします。

単位施策

10-1 個性と能力が伸びる授業をつくる

成果指標

子どもが学年の発達段階に応じた学習内容を理解し、社会の変化に対応できる力が身につくよう、さまざまな教育活動を行います。

- ①好きな授業がある児童生徒の割合
- ②学校の授業がわかりやすいと答えた児童生徒の割合

主な事業

■授業力向上事業 ■教員研修事業 ■英語が話せる子ども育成事業

10-2 いじめ・不登校対策を充実させる

成果指標

楽しく意欲的に学び、遊ぶ学校生活を送ることができるよう、スクールカウンセラーや心の相談員の配置などの相談事業を充実し、不登校やいじめをなくします。

- ①困った時に悩みを相談できる人が身近にいる児童生徒の割合

主な事業

■いじめ・不登校対策事業 ■教育相談事業 ■学校の居場所づくり事業

不登校児童生徒の数・割合



	区分	平成25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
小学校	不登校児童数	30人	33人	31人	47人	45人
	市内全児童数に対する割合	0.42%	0.47%	0.45%	0.67%	0.64%
中学校	不登校生徒数	122人	118人	128人	133人	140人
	市内全生徒数に対する割合	3.69%	3.63%	3.78%	3.82%	4.03%

用語の解説

●英語が話せる子ども育成事業 …外国人の英語指導支援員を小中学校に配置し、小中学校の一貫した英語活動を実施する事業。

●スクールカウンセラー

…いじめや不登校などの心の悩みに専門的な立場から助言・援助を行うために、小中学校に配置された、臨床心理士などカウンセリングの専門家。



10-3 快適で安全な学校生活を充実させる	成果指標
施設整備を図り、学校や子どもの状況に応じた支援を行うなど、快適・安全な学校生活を送ることができる環境づくりを進めます。	①学校だけがした児童生徒数 ②学校は、安心して学習できる環境が整っていると思う保護者の割合
主な事業 ■小中学校改修事業 ■各種サポート事業	
10-4 出会いと体験の場を提供する	成果指標
子どもが夢や目標を持って学校生活を送ることができるよう、さまざまな体験活動を通じた学習の機会を提供し、健全な育成を図ります。	①夢や目標を持っている児童生徒の割合 ②外国の生活や文化に興味がある児童生徒の割合
主な事業 ■林間学習事業(小学生) ■沖縄体験学習事業(中学生) ■海外体験学習事業(中学生) ■小中学校親善交流事業	
10-5 食の大切さと楽しさを理解させる	成果指標
子どもが食の大切さと楽しさを学び、健やかに成長できるよう安全な学校給食を提供します。	①給食が楽しみな児童生徒の割合 ②給食の食べ残しの量
主な事業 ■食育推進事業 ■厨房備品整備事業	





授業力向上事業



沖縄体験学習



親子料理教室



めざすまちの姿

11

子どもの健全な成長に対して、学校、家庭、地域などが連携している

- 学校が地域に開かれており、地域の人々がさまざまな形で学校に関わっています。
- 地域の人材を活用して、幅広く教育活動が行われています。
- 学校、家庭、地域、市などの間で子どもの成長について意見交換や議論が行われ、地域全体で子どもを育む体制が整い、また、気運が高まっています。
- 子どもが地域や社会と積極的な関わりを持ち、多様な経験や価値観を学んでいます。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
16 地域の人で学校教育に関わった人の数	2,675人/年	2,800人/年	3,900人/年 ※
17 子どもの教育について学校、家庭、地域の連携が十分にできていると思う人の割合	59.0%	62%	65%

※後期基本計画策定時に上方修正

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
自分たちが住む地域にある学校づくりに積極的に参加するよう努めます。	学校や家庭と連携して、子どもの成長に関わる機会を充実し、子どもが健全に育つ地域づくりに努めます。	学校や家庭、地域などとの間で意見交換の場を設けるなど、地域全体で子どもの教育を担う取り組みを進めます。

地域の人で学校教育に関わった人の数



第1節／学校教育

施策11 学校、家庭、地域が連携して子どもの健全な成長を支える

基本方針

学校、家庭、地域が連携して、地域全体で子どもの教育を担っていきます。

地域との関わりをとおして、遊びやさまざまな人とのふれあいから、思いやりや責任感を身につけ、社会の担い手となれる教育を進めます。

■単位施策

11-1 地域に開かれた学校をつくる

成果指標

学校を開放し、情報を発信することで、訪れやすく愛着を持つことができる学校づくりを進めるとともに、地域住民に学校のことをよく知ってもらうなど、学校、家庭、地域の連携による教育を進めます。

- ①学校支援協議会の活動者数
- ②学校に愛着を持っている人の割合

主な事業

- 学校支援協議会設置事業 ■学校評価事業 ■学校評議員設置事業

11-2 笑顔と愛にあふれる子どもを地域の連携で育てる

成果指標

異年齢の児童生徒や大人との交流をとおして、地域全体で子どもの健全育成を進めます。また、ものづくりを体験できる場の提供など、子どもの成長に関わる機会を充実させます。

- ①地域全体で子どもが育っていると感じている人の割合
- ②地域で行われる異年齢交流事業の参加者数

主な事業

- ものづくり子ども教室開催事業 ■ふれあい交流推進事業
- 子ども教室開催事業 ■学習支援教室開催事業



学校支援協議会設置事業



ものづくり子ども教室開催事業

用語の解説

- 学校支援協議会設置事業 …保護者、地域住民の学校運営・学校支援などに対する理解と協力を得て、地域のボランティアに支えてもらう開かれた学校づくりを進める事業。
- 学校評価事業 …学校の自己評価及び学校関係者の評価を公表することにより、保護者、地域住民の理解と参画・協力を得て、信頼される開かれた学校づくりを進める事業。
- 学校評議員設置事業 …保護者をはじめ地域住民の意見を幅広く取り入れた学校づくりを進めるため、学校に学校評議員を配置する事業。



めざすまちの姿

12

青少年が地域や社会のなかで健全に成長している

- 青少年が家庭や地域で役割を持ち、個性を發揮しながら積極的に社会活動に参加しています。
- 地域住民などが青少年と積極的に関わりを持ち、地域全体で青少年を温かく見守っています。
- 青少年が不安や悩みをいつでも遠慮なく相談できる人が身近にいます。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
18 家庭で安らいでいると感じている青少年の割合	84.5%	87%	90%
19 青少年の健全育成のための活動に関わった人の割合	4.4%	5.2%	7.8%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割 ~自助~	地域・団体などの役割 ~共助~	行政の役割 ~公助~
あいさつや声かけをするなど、青少年と積極的に関わりを持つよう努めます。	地域活動への参加を促すなど、青少年と積極的に関わりを持つよう努めます。	青少年が参加・活躍する場を充実させるとともに、青少年が相談できる場を設け、青少年の健全育成を進めます。



第2節／社会教育

施策12

青少年が健全で心豊かに成長できる
環境をつくる

基本方針

さまざまな人との交流をとおして、社会性を身につけ、個性や能力を発揮して、主体的に判断・行動できる青少年の育成に努めます。

■単位施策

12-1

青少年が活躍する場をつくる

成果指標

自己実現や自己表現の場を模索する青少年の活動や活躍する場を提供し、青少年の個性や能力を発揮させるとともに、若者世代のリーダーを育成します。また、さまざまな人と交流する機会を提供して青少年の社会性を向上させ、心豊かな成長を促します。

- ①スポーツ、文化、ボランティアなどの各種団体に所属している青少年の割合
- ②夢や希望を持って活動・行動している青少年の割合

主な事業

■東海ヤングフェスティバル開催事業

12-2

青少年の非行を防止する

成果指標

市の補導員や警察と連携して、積極的な補導活動を展開することで、青少年の犯罪を未然に防ぎます。また、問題傾向のある青少年に対しては、活動する場を与えることなどで社会性や協調性を学ばせ、立ち直る機会をつくります。

- ①青少年の犯罪件数
- ②困った時に悩みを相談できる人が身近にいる青少年の割合

主な事業

■少年補導センター設置事業 ■青少年居場所づくり推進事業



少年補導員による非行防止キャンペーン



めざすまちの姿

13

正しいマナーを子どもが身につけており、
その習慣が次世代にも継承されている

- 家庭で親子の会話やふれあいが多く、意思疎通が十分にできています。
- 家庭や学校で子どもに対する正しいしつけやマナーを教え、正しい礼儀やマナーを身につけています。
- 日常生活のさまざまな場面でマナーの啓発が行われ、正しいマナーを大人が身につけています。
- 地域では、日常的に笑顔であいさつを交わす人が増えています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
20 この1年で人に親切にしたことのある人の割合	78.3%	80%	85%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
家庭内で会話を増やし、子どもにしつけやマナーを教えます。また、地域では、子どもの手本となるよう行動します。	地域や学校でさまざまな人たちとふれあう機会をつくり、日常的にあいさつを交わすよう努めます。	学校、家庭、地域と連携して、子どもがさまざまな人たちとふれあう機会を提供するなど、社会性を身につけるよう努めます。



基本方針

さまざまな体験や人とのふれあい、ボランティア活動などをとおして、社会性を身につけ、人を思いやる心を育てます。

■単位施策**13-1 子どもが社会性を身につけ思いやる心を育てる****成果指標**

学校、家庭、地域と連携して、ボランティア活動やさまざまな体験活動の場をつくり、子どもの社会性や規範意識を高め、人を思いやる心や責任感を育み、子どものマナー向上を図ります。

- ①ボランティア活動に参加したことのある児童生徒の割合
- ②ルールを守っていない子どもに注意をしたことのある人の割合

主な事業**■ボランティア活動事業****13-2 思いやに感謝し親切にできる地域をつくる****成果指標**

さまざまな体験や人とのふれあい、地域社会との関わりなどをとおして社会性を身につけ、人を思いやる心を育み、市民のマナー向上を図ります。

- ①この1か月で地域の人とあいさつや会話をしたことのある人の割合

主な事業**■家庭教育推進事業**

家庭教育講座



めざすまちの姿

14

楽しみや生きがいを感じて 学習や余暇活動に取り組んでいる

- 学習や余暇を楽しむための場や機会が豊富にあり、市民が意欲や関心に応じて充実した生涯学習活動を行うことができます。
- 学習や趣味の集まりが地域に多くあり、市民同士の交流や仲間づくりが活発に行われています。
- 生涯学習活動が活発に行われ、高齢者も楽しみや生きがいを感じて暮らしています。
- 生涯学習活動をとおして得た知識や成果が、まちづくりや地域づくりに有効に活用されています。
- 市民が生活のなかで読書に親しみ、創造力を育み、知識や教養を高めています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
21 生涯学習を行っている人の割合	32.8%	35%	40%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
趣味や生涯学習活動に意欲的に参加するよう努めます。	学習や趣味を通じた市民同士の交流や仲間づくりに努めます。	生涯学習の機会を充実させるとともに、必要な情報を提供します。



市民大学「平成嚙鳴館」講座



子ども読書活動推進事業

基本方針

市民の自主的・主体的な学習活動によって、生きがいを持つことができるよう、さまざまな学習の機会や情報を提供します。

■単位施策

14-1 学び教え合う学習活動を充実させる

成果指標

市民の学習機会を充実させるとともに、必要な情報を提供して、自主的な学習活動を支援します。

- ①生涯学習活動で公民館、市民館などの利用者数
- ②自分の趣味や特技を日常生活のなかで生かしたことのある人の割合

主な事業

- 地区公民館等活動推進事業 ■市民大学「平成嚙鳴館」運営支援事業
- 地域サロンカフェ推進事業

14-2 読書に親しみ楽しむ機会を増やす

成果指標

心豊かに生活し、幅広い読書活動ができるよう、中央・横須賀図書館の図書などの充実や読書環境を整備します。また、子どもの読書活動を進めて、読書量の向上、読書習慣の定着を図ります。

- ①中央・横須賀図書館の貸出冊数
- ②1か月間の児童生徒の読書量

主な事業

- 図書館蔵書整備事業 ■子ども読書活動推進事業 ■お話友の会開催事業

図書館蔵書総数



用語の解説

●嚙鳴 …中国最古の詩集『詩経』に出てくる言葉で、鳥たちが仲間を求めて鳴き交うという意味から、仲間を求めて切磋琢磨する様子を表す。細井平洲(江戸時代後期に活躍した東海市出身の儒学者。米沢藩9代藩主上杉鷹山公の師としても有名)が江戸で開いた私塾「嚙鳴館」もこれにちなんでいる。



めざすまちの姿

15

気軽にスポーツを楽しんでいる

- さまざまなスポーツを楽しむことができる施設や機会が豊富にあり、スポーツに関する情報を手軽に得ることができるなど、子どもから高齢者まで、多くの市民がスポーツに親しんでいます。
- 種目やレベルに応じてスポーツを指導することができる人材が地域におり、だれでもスポーツの手ほどきを受けられます。
- スポーツに関するイベントや大会が多く開かれています。
- 高齢者が健康づくりや生きがいづくりとして、スポーツを楽しみ、いきいきと元気に暮らしています。
- 学校の部活動や地域のスポーツクラブなどで競技スポーツが活発に行われ、全国や世界で活躍する選手が育っています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
22 市民一人当たりのスポーツ施設の利用回数	6.4回/人・年	7回/人・年	8回/人・年
23 スポーツを実践している人の割合	51.1%	55%	58%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割 ~自助~	地域・団体などの役割 ~共助~	行政の役割 ~公助~
施設や機会を活用して、積極的にスポーツに親しむよう努めます。	地域や学校でスポーツを指導できる人材が育ち、市民がスポーツの指導を受けられる環境づくりに努めます。	市民がスポーツに親しむことができる施設や機会を提供します。また、競技スポーツで活躍する選手を育成・支援します。

第3節／スポーツ

施策15

だれもが気軽にスポーツを楽しむ元気なまちをつくる

基本方針

市民にスポーツの楽しさや大切さを広め、だれもがスポーツに親しめる環境を整備します。また、市民がいきいきとした生活を送ることができるよう、各種スポーツ活動をとおして、健康づくりを進めます。

■単位施策

15-1 スポーツに親しむ機会を提供する

成果指標

スポーツ振興の中心となる総合型地域スポーツクラブなどの活動を充実させ、各種スポーツ教室・大会の開催やスポーツ情報を提供するなど、市民が気軽にスポーツに親しむ機会をつくります。

- ①この1か月でスポーツ活動をした人の割合
- ②スポーツをしやすい環境が整っていると思う人の割合

主な事業

- 総合型地域スポーツクラブ補助事業 ■東海市ハーフマラソン開催補助事業
- 地域・生涯スポーツ推進活動事業 ■スポーツ大会開催事業

15-2 スポーツで活躍する人を支援する

成果指標

学校の部活動や地域のスポーツクラブなどで、競技スポーツを活発にするなど、全国や世界で活躍する選手を育成します。

- ①全国大会出場件数

主な事業

- 全国大会等出場者激励事業 ■地域のスポーツ力連携事業
- 愛知万博記念市町村対抗駅伝大会派遣事業



東海シティマラソン



ニュースポーツ大会(ミニテニス)



運動施設



平成31年3月現在

凡 例

▲	屋内施設
■	屋外施設
●	市役所
----	鉄道





ペタンク大会



グラウンド・ゴルフ大会



GOGOとうかい(総合型地域スポーツクラブ補助事業)



めざすまちの姿

16

文化に親しみ心豊かな 生活を送っている

- さまざまな文化・芸術活動を楽しめる場や施設、機会が豊富にあり、必要な情報を手軽に得ることができるなど、多くの市民が日常的に文化・芸術にふれています。
- 文化・芸術の指導ができる人材が地域におり、だれでも活動の手ほどきを気軽に受けることができます。
- 市民が制作した作品や創作活動を発表する機会が豊富にあります。
- 関係団体が連携を深めて、文化・芸術を振興しています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
24 文化・芸術活動を行っている人の割合	19.6%	22%	25%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割 ~自助~	地域・団体などの役割 ~共助~	行政の役割 ~公助~
文化に関わり、また、親しむ生活を送るよう努めます。	地域で文化・芸術活動に取り組むことができる環境づくりに努めます。また、関係団体が連携して、文化・芸術の振興に努めます。	文化・芸術にふれることのできる場、施設や機会を充実させ、市民の活動を支援します。



東海市子どものオーケストラ

第4節／文化

施策16 文化に親しみ心豊かなまちをつくる

基本方針

市民が積極的に参加できる文化事業を開催し、個性豊かな文化を振興します。

また、芸術劇場を拠点として公民館・市民館などさまざまな場で、文化による交流を促し、まちのにぎわいづくりに貢献します。

■単位施策

16-1 市民の文化芸術活動を支援する

成果指標

世代を問わず、生きがいとして取り組める文化・芸術活動が活発に行われるよう支援します。

①個展・展覧会の催し物の開催数

主な事業

■文化協会活動補助事業 ■文化祭開催補助事業

16-2 感動が生まれる文化芸術を提供する

成果指標

さまざまな文化・芸術にふれることができる場、施設、機会を多く提供するとともに、必要な情報を手軽に得ることができることなどをとおして、文化・芸術による感動が生まれるまちをつくります。

①市の文化施設で行われる文化・芸術事業への参加者数
②文化活動が盛んなまちだと思う人の割合

主な事業

■自主文化(鑑賞・にぎわい)事業 ■自主文化(ひとつづくり)事業
■市民スタッフ育成事業 ■芸術劇場管理運営



文化祭



小学校へのアウトリーチ「出会いの教室」

用語の解説

●アウトリーチ …公的機関、公共的文化施設などが行う、地域への奉仕活動、現場出張サービスなど。ここでは、文化芸術に触れる機会がない人の興味関心を高めることを目的にアーティストや劇場などが館外で行う芸術活動を指す。



めざすまちの姿

17

地域の歴史や伝統文化が 大切に守られ継承されている

- 地域の歴史や伝統文化が研究され、その成果が公表されており、まちづくりや地域づくりに積極的に生かされています。
- 地域の歴史や伝統文化が教えられており、子どもが地域の歴史や伝統文化に関心を持っています。
- 地域の行事や祭りが大切に継承され、どの世代の住民も積極的に参加しています。
- 地域の歴史や伝統文化に誇りや愛着を持つ市民が増えています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
25 郷土の歴史などに愛着を持っている人の割合	47.6%	50%	52.5%
26 15歳～30歳の若者のなかで、伝統文化を継承している団体に所属している人の割合	0.97%	1.1%	1.5%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
地域の行事や祭りに参加し、地域の歴史や伝統文化を大切にします。	地域で歴史や伝統文化を伝える取り組みを進めます。また、学校と連携して、子どもに歴史や伝統文化を伝えます。	郷土の祭りを保存し、伝統文化を次世代に継承する取り組みを進めます。また、郷土の歴史や伝統文化への興味や関心が高まるよう啓発します。



山車9台勢揃い

基本方針

伝統文化・文化財の継承をとおして、世代間の交流を図り、祭りや伝統文化・文化財を生かしてまちに愛着を持てる環境を整備します。

■単位施策**17-1 伝統文化を大切に守る**

伝統文化を守り、次世代へ伝えるとともに、世代間の交流を図ります。

成果指標

①伝統文化を継承している団体の会員数

主な事業

■指定文化財補助事業 ■子ども芸能発表会開催事業

17-2 郷土の歴史と文化に親しむ

文化財や先人の教えの調査、保存、活用を進めることで、郷土の歴史や文化への興味や関心を啓発し、郷土への愛着につなげます。

成果指標

①市の歴史や伝統文化について知っている人の割合

主な事業

■文化財保存・普及事業 ■細井平洲の普及・啓発事業 ■横須賀文化の香るまちづくり事業



市指定文化財(御殿万歳)



文化財防火訓練